

1 基本情報						
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要				
瑞江葬儀所		(指定管理者名)公益財団法人 東京都公園協会 (団体の概要)都市緑化の推進、公園や水辺を通じた安らぎとゆとりの提供を目的として設立され、公益目的事業(指定管理者事業を含む)及び収益事業を行う。				
指定期間						
H31.4.1 ~ R6.3.31 (5年間)						
2 施設名		3 収支(単位:千円)				
瑞江葬儀所				公園別支出額		
		項目	令和3年度 金額	令和2年度 金額		
		収入計	351,047	350,253	瑞江葬儀所：344,911	
		内 指定管理料	351,047	350,253		
		内 利用料金	0	0		
		支出計	344,911	349,343		
収支差	6,136	910				
4 管理運営の概要						
<p>◆新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き館内の換気や定期的な消毒等を徹底し、新たに飛散防止アクリルパーテーションの設置、水道の自動水栓化、非接触型の消毒スプレーを設置しました。また火葬の受け入れも昨年度に引き続き東京都と連携しコロナ優先枠を設けて執行しました。 <p>◆公の施設としての平等かつ公平な管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用の受付、使用料等の徴収、24時間の火葬予約受付、葬儀所に相応しい心のこもったサービスの提供等、公正で適切な葬儀所運営を行いました。特定の宗教・宗派等にとらわれない平等かつ公平な管理運営を推進し、個人情報保護にも万全を期しました。 <p>◆正確な公金徴収と事務処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修やOJTによる金銭管理の徹底、職員相互や管理監督職による帳票類のダブルチェックの徹底等、正確な事務処理を行うことで事故の再発防止を徹底しました。 <p>◆確実かつ円滑な火葬及び維持管理業務の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火葬炉等の保守・点検や施設の清掃及び補修、芝刈、樹木の手入れ、大雨対応、廃棄物のリサイクル処理等基本的な施設管理と環境に配慮した維持管理を実施しました。 <p>◆ご遺族の心に寄り添った対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会葬者の方が利用される控室・ロビー等の入念な清掃、花と緑により心休まる雰囲気を創出しました。 <p>◆地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒煙対策の実施結果及び火葬炉排出ガス測定結果等の地元への情報提供や、施設周辺の落葉の清掃等の実施により、地域との信頼関係向上に努めました。 						
5 管理状況（維持管理）						
<ul style="list-style-type: none"> ・火葬炉設備については、職員による日々の点検と業者による定期点検により発見した火葬設備の不具合を速やかに補修することで、設備の延命化を図り、安定した稼働を継続しました。 ・年間維持管理計画を作成し、これに基づき効果的な時期に保守や予防保全工事を組み合わせて行うことで、1年間を通して監視、放送、空調設備等を業務に支障なく運用することができました。 ・所内庭園の維持管理について、直管と委託を効率的に組み合わせて行い、厳粛な雰囲気の中にも美観・景観に配慮した施設とすることで、利用者の快適性を高めることができました。また、児童公園の巡回点検、清掃等を行い、地域の安全確保と環境美化にも貢献しています。 ・令和元年度に火葬炉の黒煙対策工事を実施し、黒煙の発生を約1/3に減らすことができたほか、引き続き火葬時の炉圧やガスパーナーの調整、モニター監視により黒煙の発生防止に努めています。 ・児童公園の樹木剪定等を行い、地域の方々が快適に利用できる空間作りに貢献しました。 						
6 利用者アンケート結果						
実施方法：所内で調査票を配布・回収/QRコード掲示によるWEBアンケート						
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応	
瑞江葬儀所	3.7	3.6	3.6	3.5	3.7	



瑞江葬儀所

所在地：江戸川区／敷地面積：3.75ha

唯一無二である公営火葬場
役割・使命を忠実に果たす



新型コロナウイルスとの共存

事業計画 No.3-②-16、17、③-11／評価区分 1、19

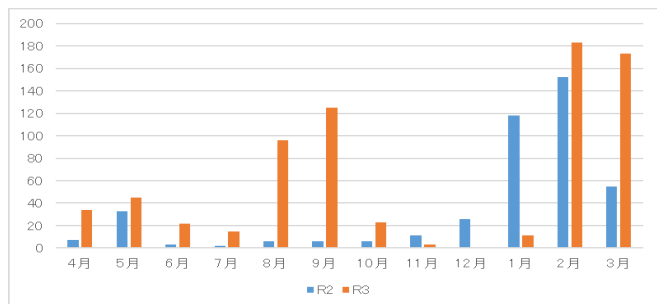


積極的なコロナ火葬の受け入れ

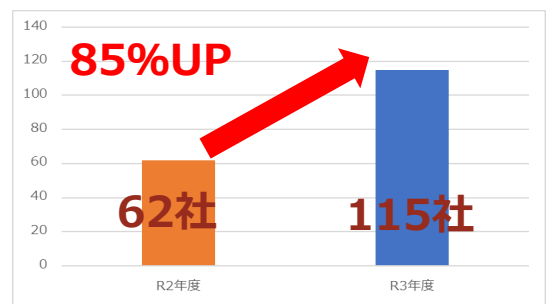
令和2年度に策定、順次改訂したコロナ対応の受付や火葬マニュアルを基に、令和3年度も引き続き感染防止対策を徹底して火葬業務を行いました。令和2年度425件から305件増加（172%）の730件、特にピークであった令和4年2月は183件で、東京都死亡者数465件に対して約40%のコロナ火葬を受け入れました。



コロナ火葬専用枠の設定には大変苦労しましたが、令和3年度は従来来所していた葬儀会社だけではなく、**新規葬儀会社も多く利用され（85%増）**、「コロナ火葬は瑞江に依頼すれば安心だ」という信頼を得ることができ、公営火葬場としての責務を果たせました。また、**葬儀会社や東京都葬祭業協同組合の理事長から「いち早く状況を察知して他火葬場よりも火葬枠を広げてくれたことが葬儀会社にとって大変ありがたい」との感謝の言葉をいただきました。**



新型コロナウイルス感染者火葬件数比較



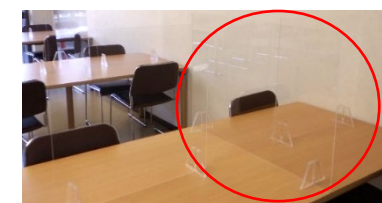
コロナ受入葬儀会社数比較

従来の日常を取り戻すために・・・

- 利用者への制限ではなく、下記の感染防止対策を実施しました。
 - ☞ 手洗い器の自動水栓化（計7箇所）
 - ☞ 足踏み式消毒液ディスペンサーの導入（計11箇所）
 - ☞ 飛散防止アクリルパーテーションの設置（控室10箇所、ロビー7箇所）
- 会葬者が安心安全に飲食ができるようになる等、**従来利用されていた環境に近づけることができ、利用者のニーズに応じて大変喜ばれました。**



非接触水栓（計7箇所）



アクリルパーテーション

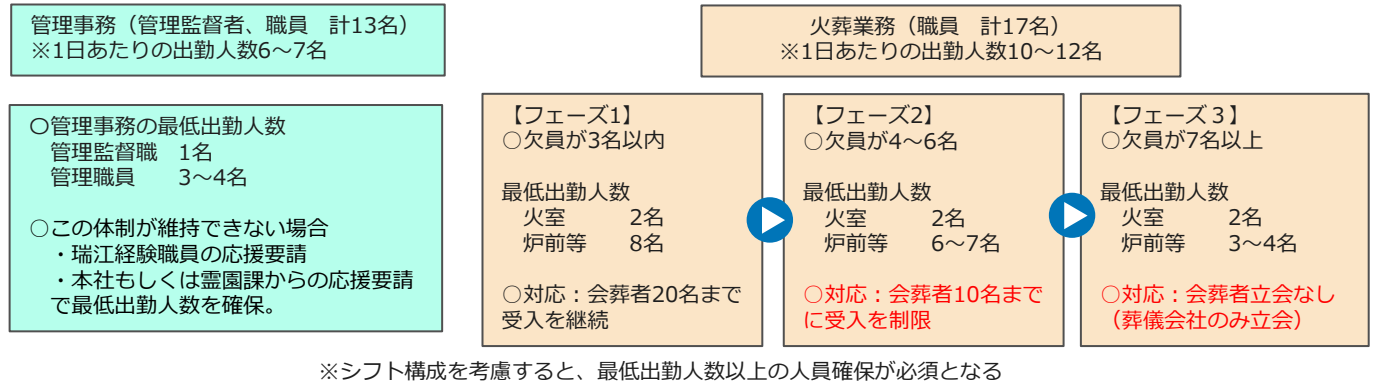


Business Continuity Plan (BCP計画) の検証

事業計画 No.3-②-23、③-6 / 評価区分 12

より具体性を取り入れた計画の検証・検討

令和2年3月に作成した新型コロナに伴う事業継続計画を踏まえ、**出勤人数により対応内容を変更することがわかるよう、業務や段階ごとに応じた計画**にバージョンアップしました。第四四半期には職員のコロナ感染等による欠員が生じましたが、**計画を策定していたことで業務を停滞させることなく遂行できました**。また、令和3年10月には東京都内で最大震度5強の地震が発生しました。BCP計画(震災編)においても今回の地震を踏まえた検証や、人員体制や火葬炉の稼働、会葬者の誘導などの検証を行い、有事に備えました。



東京都事業への協力

事業計画 No.3-③-13 / 評価区分 26



建替工事に向けた協力

- ☞ 支障なく業務を継続させるための提案
 - ☞ 調査設計委託の立ち会いや、葬儀会社への周知
 - ☞ 地元町会、葬儀会社、江戸川区への調整協力
- 確実な工事の着手と施工中の円滑な受付・火葬業務の継続**に向けた準備体制を整えることができました。



備品調査



地元町会町会長への説明会

地域との連携

事業計画 No.3-②-10、11、18 / 評価区分 25



近隣町会からの要望へ迅速柔軟な対応

令和3年9月周辺にハクビシンが出没し、農作物への被害も発生していると町内掲示板に情報がありました。町会長とともに保健所へ相談し、所内に定点カメラを設置した結果、出現はありませんでしたが、**迅速な対応に町会長から御礼の言葉をいただき、地域に貢献しました**。



町会掲示板(注意喚起)



定点カメラの設置

葬儀会社・町会とのコミュニケーション

葬儀所を運営するにあたり、**葬儀会社、地元町会からの協力は欠かせません**。3月に町会長への説明会を開催し、**今後の円滑な業務運営に向けた協力と理解を得ることができました**。

- ☞ 料金改定・副葬品に係る注意喚起
- ☞ 建替工事内容
- ☞ コロナ感染対応策の協力依頼
- ☞ 地元への情報提供(排ガス測定結果報告等)
- ☞ 施設周辺の落葉清掃・・・etc